

雇用の違い、賃金、退職…

労働の「コマ」予習して

松山市の社団法人「県労働者福祉協議会」(県労協)が、来春に高校や専門学校を卒業して就職する若者が労働トラブルに巻き込まれることがないように、アドバイスをまとめた「働く前に知っておきたい 若者のための労働ハンドブック」を作成した。

同協議会は労働・消費問題に対する相談や、就労支援を実施。相談の中には労働法令の基本を知っ

ていれば防げたトラブルも多いといい、昨年初めて、ハンドブックを作った。

A5判、36ページ。正規雇用(正社員)と非正規雇用(派遣、パートなど)の違いや、「労働時間」「社会保険制度」「賃金」など労働に関する事柄について、基礎知識や法律を職員が描いた4コマ漫画などで紹介。「退職勧奨に安易に応じない」「自己都合退職と会社都合退職では失業保険の受給日数や時期が大きく異なる」「パートでも有給を取得する権利がある」などの注意点も記した。

「社会に出てから気をつけてほしいこと」として、架空請求などの悪質商法や、消費者金融など高金利の借金に対する注意を喚起し、労働問題や消費トラブルに遭遇した時の各種相談機関の連絡先も掲載している。

担当者は「社会に出る上で自衛は必要。漫画の1コマでも頭の片隅に残してもらい、いざという時に開いてほしい」と活用を呼びかけている。1万8000部を作成。希望者には無料で配布する。問い合わせは同協議会(089・946・2296)。



若者向けに作られた労働ハンドブック

松山の法人 新社会人へガイドブック

世界遺産登録願

吉村さん 霊場で復

四国八十八か所霊場を世り上げよ
界遺産に登録する機運を盛で上方舞



バスに標語 交通安全啓発

交通事故の防止を呼びかける標語を入れて走るラッピングバス(八幡浜市の伊予鉄南予バスで)

【評】幸せとは、つい大きなもののように考えら

【評】一句、この忙しい時間に電話してくるほど

秋晴へ自